

府中市立南町小学校（１年目）

【校長】 島田 文江 【生徒数】 411名 【学級数】 17学級



次の取組へ

【課題・改善】

- ・児童が運動やスポーツにすすんで取り組もうとする環境の更なる充実化を図る。
- ・1日の運動やスポーツをする時間を更に増やす。
- ・運動との多様な関わり方「する・みる・支える・知る」にある「支える」（関わり合い）の必要性を感じる児童の割合を向上させる。
- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、協働的な学び、個別最適な学びの更なる充実に向けた授業改善に取り組む。
- ・家庭とより一層連携を深めることで、体育・健康教育を推進する。

目標

- ・体育、運動やスポーツが好きな子供（90％）
- ・体育の授業時間を除いて、1日に60分以上運動している子供（80％）
- ・健康的な生活習慣を目指すことが大切だと思う子供（90％）

【成果】

- ・体育科スタンダードを全教員に提示したことで、1単位時間の流れや指導の際の基礎基本を再確認できた。
- ・体育的活動を取り入れることで、運動に触れる場や機会が充実し、研究体制が整った。また、児童が体育的活動を楽しむに感じている肯定的な感想があがった。
- ・夏季休業前に「南チャレエクササイズ」を配布したことで、休みの間に家庭で運動に取り組む児童が増えた。
- ・一週間の生活習慣を見直す活動に取り組んだことで、児童が自分なりの目標を立てたり、保護者と共に生活習慣を意識したりと、児童の体力・健康の向上や保護者への啓発を促すことができた。
- ・一人一台端末を活用したことで、必然的に友達との関わり合い（支える）が増えた。

【実態・課題】

〈アンケート結果から〉

- ・運動やスポーツ、体育をすることが「好き」「やや好き」と答えた児童の割合は94％と高いが、体育の時間以外で運動やスポーツに1時間以上取り組んでいる児童の割合は59％と低い。
- ⇒児童の運動・スポーツへの興味・関心を高める。
- ⇒児童が楽しく運動・スポーツに取り組める体育的環境や、学校体制を整える。
- ⇒運動の日常化
- 始業前や業間で体育的活動に取り組む。

【取組】

○授業改善（1単位時間の流れ・学習過程の工夫）

- ・指導に偏りがなく、全ての児童が体育や運動の楽しさに触れることのできる授業の実現に向けた取組。

○運動の日常化を図る取組

- ・始業前の時間にストレッチ、コーディネーショントレーニングに取り組み、運動に触れる機会を設ける。
- ・業間体育で体育的活動に取り組む。

○家庭と連携した運動の取組・生活習慣を見直す取組

- ・簡単に取り組める運動事例集を載せたパンフレット「南チャレエクササイズ」を家庭に配布し、家庭での運動に取り組む機会を設ける。
- ・長期休業日明けの1週間で、生活リズムをただすためのカード「元気アップカード」を実施する。

○ICTの活用

- ・一人一台端末を活用した授業の実践。
- ・アンケート等の実態把握調査のデジタル化の実践。

【取組（詳細）】

○授業改善（1単位時間の流れ・学習過程の工夫）

体育科スタンダードに基づいた授業

全教員に一人一冊

→「1単位時間の流れ」や、「学習過程の工夫」など、授業の基礎基本を意識した授業づくりを通して、児童が運動の楽しさを実感し、主体的に運動する児童の増加を目標としたスタンダードの作成。

○運動の日常化を図る取組

・日常化3つの柱の提示

朝からストレッチをして、心身ともにリフレッシュ。



①南チャレモーニングの様子



②南スポの様子

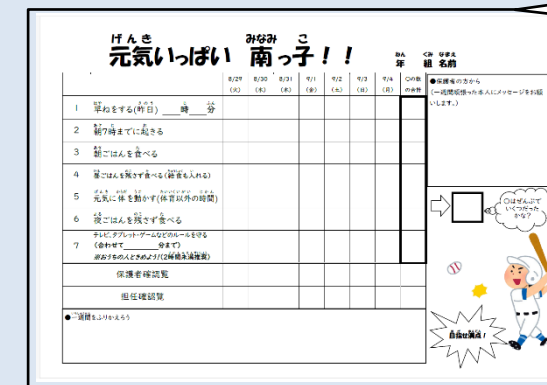


③運動パンフレット

→始業前に取り組む「南チャレモーニング」(①)、業間での「南スポ」(②)、家庭で取り組める運動パンフレット「南チャレエクササイズ」(③)を設定し、様々な時間や場で運動に親しむことができる取組。

○家庭と連携した運動の取組・健康を意識した生活習慣を見直す取組

・生活習慣の改善を図る「元気アップカード」の活用



- ・就寝時刻、スクリーンタイムを保護者と話し合って設定する。
- ・保護者からのコメント欄を設け、連携する。

- ・家庭で簡単に取り組むことができる運動パンフレットを全家庭に配布。
- ・運動のモデルを教員が行うことで、意欲向上を図る。
- ・2次元コードも掲載し、いつでも動きを確認できるような工夫。



・運動パンフレットを家庭へ配布

○ ICTの活用

- ・端末を使用して、互いに試技している様子を撮影し合い、技のポイントについて伝え合う活動の実践。（高学年の授業）
- ・実態調査の際のアンケートや、上記の元気アップカードのデジタル化。（デジタル化は今年度の冬休み明けに実践）

- ・タブレットを活用して、自分の動きの確認をしたり、ポイントについて友達と伝え合ったりする活動。
- ・撮影のみならず、技の資料もタブレットで確認できる工夫。

